

隊友 船橋だより

平成27年3月号

発行：千葉県隊友会 船橋支部事務局

27年2月号会員投稿「国旗の思い出」（築山正氏）に誤字脱字がありました。
ここに訂正し御迷惑おかけしました方々にお詫び申し上げます。
文書の上から9行目の後半「船メインマスト」正しくは「船のメインマスト」。
上から12行目の後半「メキシコの国家で」正しくは「メキシコの国歌で」。
上から16行目「国家」正しくは「国歌」。
「欲謡」正しくは「俗謡」。
17行目の「何とか顕著な」正しくは「何と、かの顕著な」。
「あったには驚いた。」正しくは「あったのには驚いた。」。
上から20行目の中程の「船が交差」正しくは「船が交叉」。
尚、千葉県隊友会ホームページ掲載の船橋だより2月号は既に修正済みです。
(事務局)

中国・韓国と日本 2月号の続き

11. 中国人と日本人 違いはどこにあるか。

3. 歴史教科書

中国	日本
第一段階：古代の我が中華民族はいかに素晴らしかったかと、いろいろなものを発明し、世界中がその恩恵をうけた。世界のいいところは、みんな我々から得たものだ。	ある高校生、近代日本史の授業が始まると「ああ、また日本の悪口か」とつぶやいたという。これは戦後教育がどうあったかを示している。つい最近まで、学校で日本人が日本国家に嫌悪感を持つように仕向けられた歴史教育が行われた。
第2弾階：受難の歴史。我々は世界の帝国主義から、いかに侵略されたかが一番多く記述されている。その中で最も中国に悪いことをした国は日本だと記述されている。	今でも学校の入学式・卒業式で「国歌・君が代」に反対する先生がいる。
第3段階：民族の復讐。我々はなぜ民族復讐を成し遂げることが出来たか。それは、共産主義があったからだ。	

4. 過去の記憶（9月18日と731）

中国	日本
絶対忘れない	忘れっぽい
9月18日（1931年柳条湖事件の日）	
奉天（現遼寧省瀋陽）の柳条湖で満鉄の線路を中国軍が爆破、これに対し関東軍が奉天を攻撃し、軍事行動を東北部に広げた。中国政府はこの日を「国恥の日」とし、昨年まではデモを容認し、北京の日本大使館前等で大暴れ。	知らない人が多い。
阿部首相が空自の戦闘機に搭乗している写真・その戦闘機の機番：731（満州731部隊：部隊長石井四郎 細菌兵器の研究開発で人体実験をしたとして）	
写真を見て日本の「軍国主義」と騒ぐ。	中国人がなぜ騒いでいるのか分からない。

(戸室)